



# GLOBAL NEXTLEADERS FORUM

## リーダーシップセッション企画書

2018年10月30日改訂

グローバル・ネクストリーダーズフォーラム学生本部

第9期代表 林航平

hayashi.k.gnlf@gmail.com

### 構成

- §1 セッションの目的
- §2 セッションの概要
- §3 セッションの構成
- §4 講演者の方へお願い申し上げますこと
- §5 OB・OGの方へお願い申し上げますこと

### §1 セッションの目的

この本会議を通じてこのセッション以外のセッションでのトピックをまとめると次のようになります。

- ・マイノリティとはなんなのか — これまで知らなかったような特殊なマイノリティの例にふれることで、これまでのマイノリティの理解について考え直す
- ・マイノリティとは単一なのか — セクシュアルマイノリティや障害者、難民、移民など、いわゆる”マイノリティ”には様々なマイノリティが含まれており、これらが複合的に折り重なっているのが現実世界で起こっていることだということを踏まえ、マイノリティとマイノリティの共通点および相違点について分析的に議論を行う
- ・マイノリティとは弱者なのか — 芸術分野のような独創性の評価される分野においてはマイノリティという希少性こそが付加価値をもたらすといたことも起こりうるならば、マイノリティという構造以外にマイノリティの弱者性の原因となっているものはないのか考え直す

リーダーシップセッションはこれらの3つと合わせた合計4つのセッションの一番最後に位置付けられており、他のセッションが過去・現在に対して分析的に取り組むセッションであるのに対して、このセッションは現状の課題の解決策を考える未来志向のセッションとして本会議を締めくくります。

## §2 セッションの概要

このセッションの中では  
「マイノリティがマジョリティと同等の地位を獲得するためにはどうすればよいのか」  
といったメインピックについて final accord を作成することを最終課題と設定しており、これをするための前段階として  
A. 「マイノリティがマジョリティに比べ自身の存在に関する情報発信力という点において劣っているという状況があるとき、このマイノリティがマジョリティと同等のプレゼンスを獲得するということと、マイノリティとマジョリティが共生するということは同義なのか」  
B. 「大衆はポピュリズムのような利益誘導的な主義主張に流されやすい傾向があるが、エリート層は、マイノリティの救済を行いたいという目的の下で、大衆と歩み寄り協調的な路線を採択するにはどうすればよいか」  
といったサブトピックを設定し、これらのトピックについてそれぞれAに関しては外部から講演者の方を招いたパネルディスカッション、Bに関しては文献などのアカデミアの観点からのディスカッションなどのプログラムを通して理解を深めた上で改めてメインピックに取り組みます。

また、このセッションの一部として、弊団体が創立より10周年を迎えることもあり、弊団体のOB・OGの方を招いた交流会を行うことを予定しており、具体的な形としては参加者が運営メンバーとともにキャリア設計などについてお話を伺う座談会のような形を想定しています。

メインピックに関しては、グループワークの中で具体的なプランニングを行うことによりリアルの世界で起こっていることに対して実際的な感性を身につけることを目標とします。また、お越しいただいたOB・OGの方にもグループワークにメンターとして加わっていただくことにより、社会ですでに活躍されている方の視点からアドバイスを伺えるようなプログラム設計にする方針です。

### §3 セッションの構成

こちらのセッションは2/24、2/25の二日間からなる大きなセッションとなっており、その構成は以下のようになっております。(暫定のスケジュールのため、予定が変更される場合がございます。また当日は多少の時間の前後が想定されます。)

2/24(日)	場所：貸し会議室等(現在検討中でございます)
10:00~11:30	OB・OGの方との交流会(非公開)
11:30~12:30	昼食
12:30~14:45	プランニングのガイダンスおよびプランニング第一部(非公開)
14:45~15:00	休憩
15:00~16:30	講演者の方によるパネルディスカッションおよびQ&A(一般公開)
16:30~16:45	休憩
16:45~17:30	プランニング第一部プレゼンテーション準備(非公開)
17:30~19:00	プランニング第一部プレゼンテーションおよびフィードバック(一般公開)
2/25(月)	場所：国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟会議室
9:00~11:30	プランニング第二部
11:30~12:30	昼食
12:30~15:30	サブトピックBに関するディスカッション
15:30~15:45	休憩
15:45~18:00	プランニング第三部およびプレゼンテーション準備
18:00~19:00	夕食
19:00~21:00	プランニング第三部プレゼンテーションおよびフィードバック

\*プランニングに関しましては、第一部において自由な発想に基づいたプランニング、第二部において前日のプレゼンテーションおよびそのフィードバックを踏まえてのプランニング、第三部においてディスカッションで学んだ内容を踏まえてのプランニングといった内容を想定しております。

\* プランニングのプレゼンテーションに関しましては、24日のプレゼンテーションはパネルディスカッションにご参加いただいた講演者の方や交流会にご参加いただいているOB・OGの方にご評価いただき、フィードバックをいただくことを想定しております。25日のプレゼンテーションは、海外大学よりご参加いただいている教授の方にご評価いただき、同様にフィードバックをいただくことを予定しております。

#### §4 講演者の方をお願い申し上げます

講演者の方には、 §3 セッションの構成 における

1. 2/24(日) 15:00~16:30 講演者の方によるパネルディスカッションおよびQ&A
  2. 2/24(日) 17:30~19:00 プランニング第一部プレゼンテーションおよびフィードバック
- にご参加いただくことを想定しております。

1. 「講演者の方によるパネルディスカッションおよびQ&A」においては、外部から講演者の方を3~4名お招きして、

A. 「(マイノリティがマジョリティに比べ自身の存在に関する情報発信力という点において劣っているという状況があるとき、この)マイノリティがマジョリティと同等のプレゼンスを獲得するということと、マイノリティとマジョリティが共生するということは同義なのか」(暫定)

という議題にて、英語でパネルディスカッションを行なっていただきたいと考えております。パネルディスカッションにおいては、講演者みなさまがご活動を行なっていらっしゃるそれぞれの分野や視点から、この議題について意見表明を行なっていただき、それぞれの方の意見について掘り下げる傍、ファシリテーターが議論を展開させていくことを想定しております。こちらのパネルディスカッションに関しましては、ご依頼をご受諾いただけることが確定したのち、何度か打ち合わせのご機会がいただければと存じます。また、パネルディスカッションのあと、国内外からの学生参加者、教授からの質疑応答の時間を設ける予定でございます。

2. 「プランニング第一部プレゼンテーションおよびフィードバック」においては、「マイノリティがマジョリティと同等の地位を獲得するためにはどうすればよいのか」

という議題に関して、学生参加者がグループワークの中でプランニングを行なった結果をプレゼンテーションを行います。このプレゼンテーションに関しまして、講演者

のみなさまからフィードバックを頂ければと存じます。こちらに関しましては、さらに当セッションに関して細部が決定次第ご連絡を差し上げる予定でございます。

## §5 OB・OGの方にお問い合わせのこと

OB・OGの方には、 §3 セッションの構成 における

1. 2/24(日) 10:00~11:30 OB・OGの方との交流会
2. 2/24(日) 12:30~14:45 プランニングガイダンスおよびプランニング第一部
3. 2/24(日) 15:00~16:30 講演者の方によるパネルディスカッションおよびQ&A
4. 2/24(日) 16:45~17:30 プランニング第一部プレゼンテーション準備
5. 2/24(日) 17:30~19:00 プランニング第一部プレゼンテーションおよびフィードバック

にご参加いただくことを想定しております。

1. 「OB・OGの方との交流会」においては、前半部で以降のプランニングにおいてメンターとして参加くださるOB・OGのみなさまのご紹介もかねてみなさまのこれまでの人生や意思決定にかかわるお話をお聞かせいただきたいと考えております。後半部においては参加学生とOB・OGみなさまのトークセッションという形にして、みなさまのこれまでの経験を伺った上で参加学生が今後の自身の人生について設計し直すような時間となることを期待しております。

2. 「プランニングガイダンスおよびプランニング第一部」においては、学生参加者が「マイノリティがマジョリティと同等の地位を獲得するためにはどうすればよいのか」

というメインピックに関してガイダンスののちグループワークにてプランニングを行います。OB・OGの方には、グループワークを行なっている学生参加者にメンターという立場でサポートしていただければと存じます。OB・OGの方にそれぞれのグループに所属していただくかたちとなるか、所属のグループを定めず参加学生からの求めに応じてサポートしていただくかたちとなるかに関しましては、ご参加いただけるOB・OGの方の人数が確定したのちに決定致します。

3. 「講演者の方によるパネルディスカッションおよびQ&A」においては、外部からお招きした講演者の方にパネルディスカッションを行なっていただきます。こちらの内容を踏まえた上で次の「プランニング第一部プレゼンテーション準備」を学生参加

者が行うこととなっておりますので、どうかOB・OGの方にもパネルディスカッションをご観覧いただければと存じます。

4.「プランニング第一部プレゼンテーション準備」においては、パネルディスカッションの内容を踏まえた上で次の「プランニング第一部プレゼンテーションおよびフィードバック」にて行うプレゼンテーションの準備を学生参加者が行います。1.

「OB・OGの方との交流会プランニングのガイダンスおよびプランニング第一部」同様、学生参加者のサポートをお願いできればと考えております。

5.「プランニング第一部プレゼンテーションおよびフィードバック」においては、この日の議論を踏まえて学生参加者がグループワークの中でプランニングを行なった結果をプレゼンテーションを行います。このプレゼンテーションに関しまして、講演者のみなさま同様OB・OGのみなさまからもフィードバックを頂ければと存じます。こちらに関しましては、さらに当セッションに関して細部が決定次第ご連絡を差し上げる予定でございます。